

ESGデータ集

サステナビリティに関するデータを掲載しています。なお、過去のデータは毎年発行している[サステナビリティレポート](#)に記載しています。

報告数値の信頼性を確保するため、環境・社会データの一部について、「[サステナビリティデータ2024 \(PDF版\)](#)」において第三者保証を受けています。「サステナビリティデータ2024 (PDF版)」において保証を受けた2023年度データに★マークを付しています。

環境データ

対象拠点：

【単体】フジヤマ工場/山口工場（2018年度～）/城東製品開発センター/水無瀬研究所/筑波研究所/旧福井研究所/本社/各支社・営業所等（廃棄物データのみ2021年度より物流センターを追加）

【グループ会社】ONO PHARMA USA, INC.、ONO PHARMA UK LTD、韓国小野薬品工業(株)、台湾小野薬品工業 股份有限公司、小野薬品ユーディ(株)

表示単位未満の四捨五入により、合計と内訳の形が必ずしも一致しません。（環境データ共通）

スコープ1+2 温室効果ガス排出量（単位：千t-CO₂）

項目		対象範囲	2017年度 (基準年)	2021年度	2022年度	2023年度★
スコープ1 (GHG種類別)	エネルギー起源	単体	8.5	9.8	8.0	6.6
		グループ会社	-	-	0.0	0.0
	非エネルギー起源 (HFCs、HCFCs)	単体	0.2	0.0	0.2	0.1
		グループ会社	-	-	0.0	0.0
	合計		-	-	8.2	6.7
スコープ2	単体	21.1	13.7	10.2	9.4	
	グループ会社	-	-	0.1	0.2	
	合計	-	-	10.4	9.5	
スコープ1+2 計 (a)	単体	29.8	23.6	18.4	16.0	
	グループ会社	-	-	0.1	0.2	
	合計	-	-	18.6	16.2	
ボランティアクレジットによるCO ₂ オフセット量（カーボンニュートラル都市ガス購入分）(b)		単体	-	0.6	0.7	1.7
オフセット後の温室効果ガス排出量 (a-b)	小計 (単体)	-	23.0	17.7	14.4	
	合計	-	-	17.9	14.5	

温室効果ガス排出量は、下記の計算方法を用いて算定しています。またマーケットベースのデータです。

【国内拠点】地球温暖化対策の推進に関する法律に準拠して算定

【海外拠点】海外拠点の購入電力量に電力会社公表の排出係数もしくはIEAが公表している国別排出係数を乗じて算定

スコープ3 温室効果ガス排出量（単位：千t-CO₂）

カテゴリ		算定方法	対象範囲	2017年度 (基準年)	2021年度	2022年度	2023年度★	
01	購入した製品・サービス	当社の原材料の主要取引先（原材料の購入金額の80%以上をカバー）のスコープ1+2温室効果ガス排出量に、取引先の売上高に占める当社取引高を乗じて計算。上記以外の原材料の取引先については、主要取引先の取引額に対する温室効果ガス排出量割合を用いて算定。	単体	8.5	13.8	4.8	-	
02	資本財	固定資産として扱われる資本財（設備の増強・維持投資）の内、土地を除いた価格に排出係数を乗じて算定	連結	52.6	26.4	21.3	18.4	
03	Scope1、2に含まれない燃料およびエネルギー関連活動	購入電力量（再生可能エネルギー除く）に排出係数を乗じて算定	単体	1.5	3.0*	2.8*	2.9	
04	輸送、配送（上流）	自社生産事業所および物流センターから配送先までの輸送データに排出係数を乗じて算定		0.1	0.1	0.1	0.2	
05	事業から出る廃棄物	廃棄物の重量値に種類別の排出係数を乗じて算定		0.3	0.3	0.3	0.3	
06	出張	飛行機および新幹線による出張交通費支給額に、排出係数を乗じて算定		2.5	0.5	1.3	3.1	
07	雇用者の通勤	・通勤交通費支給額に排出係数を乗じて算定 ・2021年度より車通勤含む		0.4	0.7	0.7	0.7	
08	リース資産（上流）	リース車の燃料消費量に排出係数を乗じて算定		3.5	2.1	1.9	1.9	
09	輸送、配送（下流）	当社の主要医薬品卸のスコープ1+2温室効果ガス排出量に、主要医薬品卸の売上高に占める当社取引額を乗じて算定		5.3	5.5	7.5	-	
10	販売した製品の加工	対象外		-	-	-	-	
11	販売した製品の使用	対象外		-	-	-	-	
12	販売した製品の廃棄	販売した製品の容器と包装の材料別重量に、排出係数を乗じて算定		0.1	0.1	0.2	0.2	
13	リース資産（下流）	対象の建物床面積に用途別の排出係数を乗じて算定		0.3	0.3	0.3	0.3	
14	フランチャイズ	対象外		-	-	-	-	
15	投資	対象外		-	-	-	-	
合計					75.1	52.3	40.4	-

算定方法に記載の排出係数は、環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（2017年度は ver.2.4、2021年度は ver.3.2、2022年度は ver.3.3、2023年度は ver.3.4）」に記載の値を使用

2023年度のカテゴリ1と9および合計は、算定に用いる当社の主要取引先および医薬品卸の2023年度のCO₂排出量が算定時点で公開されていないため算定していません。

* カテゴリ3は、算定方法の精緻化に伴い、過年度（2021年度、2022年度）のデータを修正しています。

エネルギー使用量（単位：MWh）

項目	対象範囲	2017年度 (基準年)	2021年度	2022年度	2023年度★
エネルギー使用量	単体	89,163.1	99,499.9	86,067.6	82,285.0
	グループ会社	-	-	344.1	381.1
	合計	-	-	86,411.7	82,666.1

全電力消費量と再生可能エネルギー利用率

項目		対象範囲	単位	2017年度 (基準年)	2021年度	2022年度	2023年度
電力消費量	自家発電 (再生可能) (太陽光発電)	単体	MWh	55.3	61.9	64.4	64.0
		グループ会社		-	-	0.0	0.0
	購入電力 (再生可能)	単体		-	2,040.0	3,480.0	20,281.2
		グループ会社		-	-	0.0	0.0
	自家発電 (非再生可能)	単体		7,927.0	8,283.7	7,285.0	5,596.7
		グループ会社		-	-	0.0	0.0
	購入電力 (非再生可能)	単体		41,820.1	42,833.5	37,821.6	21,543.7
		グループ会社		-	-	343.7	380.7
	単体の全電力消費量				49,802.4	53,219.2	48,651.0
合計（全電力消費量）			-	-	48,994.7	47,866.3	
電力の証書使用量	太陽光発電	単体	MWh	-	3,937.9	0.0	0.0
	バイオマス発電			-	3,000.0	6,907.0	0.0
再生可能エネルギー利用量*		合計	MWh	55.3	9,039.9	10,451.4	20,345.2★
再生可能エネルギー利用率 (再生可能エネルギー利用量/全電力消費量)		小計 (単体)	%	0.1	17.0	21.5	42.8★
		合計		-	-	21.3	42.5★

* 再生可能エネルギー利用量=自家発電（再生可能）+購入電力（再生可能）+電力の証書使用量

施設別の取水量および排水量(単位：千m³)

施設名	流域河川	排水先	2017年度 (基準年)		2021年度		2022年度		2023年度★	
			取水量	排水量	取水量	排水量	取水量	排水量	取水量	排水量
フジヤマ工場	富士川	河川	205.6	148.6	138.7	110.2	122.9	100.1	115.8	94.6*1
山口工場	榎野川	河川	-	-	21.6	20.0	22.8	20.9	24.4	22.9
城東製品開発センター	淀川	下水道	5.5	5.5	3.9	3.9	3.4	3.4	3.7	3.7
水無瀬研究所	淀川	下水道	51.3	51.3	31.5	31.5	32.2	32.2	30.1	30.0
筑波研究所	霞ヶ浦	下水道	8.1	8.1	7.0	7.0	4.7	4.7	5.0	5.0
旧福井研究所	九頭竜川	下水道	38.7	5.2	6.6	1.9	0.8	0.2	0.0	0.0
本社およびその他の国内事業所*2	各事業所周辺の流域河川*3	下水道	15.9	15.9	10.0	10.0	9.5	9.5	11.0	11.0
合計			325.1	234.6	219.4	184.5	196.4	171.2	189.9	167.1

*1 2023年度のフジヤマ工場の排水量は、廃水処理後のメーターの設定に誤差が確認されたため、廃水処理前メーター値を、廃水処理前と処理後のメーター値の乖離の比率(直近3年平均)で補正しています。

*2 2023年度より小野薬品ユーディ(株)を追加

*3 主要な流域河川：豊平川、大倉川、荒川、酒匂川、木曾川、琵琶湖、淀川、太田川、吉野川、那珂川

廃棄物管理、製品の容器包装の再資源化

項目		単位	2021年度	2022年度	2023年度
産業廃棄物	排出量	t	479.1	492.8	569.7★
	【排出量の内数】 特別管理産業廃棄物（有害廃棄物 排出量）排出量*	t	170.3	142.5	145.5★
	最終埋立処分量	t	0.2	0.1	0.1★
	最終埋立処分率	%	0.04	0.02	0.02★
最終埋立処分量（一般廃棄物を含む）		t	5.3	4.4	3.3
容器包装使用量	プラスチック	t	147.0	173.4	193.5
	紙	t	175.6	163.4	163.8
	ガラス（無色）	t	0.0	0.0	0.0
	ガラス（茶色）	t	0.2	0.2	0.2
再商品化義務量	プラスチック	t	36.6	52.2	56.2
	紙	t	1.3	0.8	0.8
	ガラス（無色）	t	0.0	0.0	0.0
	ガラス（茶色）	t	0.0	0.0	0.0
再商品化委託料金		千円	1,958	3,049	3,506

データの対象範囲は単体です。

* 特別管理産業廃棄物（有害廃棄物排出）：廃棄物処理法で規定された「爆発性、毒性、感染性その他の人の健康又は生活環境に係る被害を生ずるおそれがある性状を有する廃棄物」のこと。

大気汚染・水質汚濁防止

項目		単位	2021年度	2022年度	2023年度
大気への排出	SOx	t	0.0	0.0	0.0
	NOx	t	8.3	4.9	5.0
	煤塵	t	0.3	0.3	0.3
	PRTR物質	t	0.3	0.3	0.0*
水域への排出	排水量	千m ³	174.5	171.2	167.1
	BOD	t	1.3	1.2	0.8
	PRTR物質	t	0.0	0.0	0.0*

データの対象範囲は単体です。

* 2023年度からアセトニトリルがPRTR物質から除外されました。

化学物質管理（PRTR物質）

項目		単位	2021年度	2022年度	2023年度
届出事業所取扱量	アセトニトリル	t	9.3	6.9	-*
	ノルマルヘキサン	t	2.3	1.8	1.7
	合計	t	11.6	8.7	1.7
	ダイオキシン類	mg-TEQ	-	-	-
届出排出量（大気）	アセトニトリル	t	0.3	0.3	-*
	ノルマルヘキサン	t	0.0	0.0	0.0
	合計	t	0.3	0.3	0.0
	ダイオキシン類	mg-TEQ	-	-	-
届出排出量（公共水域）	アセトニトリル	t	0.0	0.0	-*
	ノルマルヘキサン	t	0.0	0.0	0.0
	合計	t	0.0	0.0	0.0
	ダイオキシン類	mg-TEQ	-	-	-
届出移動量（廃棄物含有量）	アセトニトリル	t	8.9	6.6	-*
	ノルマルヘキサン	t	2.3	1.8	1.7
	合計	t	11.3	8.4	1.7
	ダイオキシン類	mg-TEQ	-	-	-
届出移動量（公共下水道）	アセトニトリル	t	0.0	0.0	-*
	ノルマルヘキサン	t	0.0	0.0	0.0
	合計	t	0.0	0.0	0.0
	ダイオキシン類	mg-TEQ	-	-	-
届出排出量・移動量計	アセトニトリル	t	9.3	6.9	-*
	ノルマルヘキサン	t	2.3	1.8	1.7
	合計	t	11.6	8.7	1.7
	ダイオキシン類	mg-TEQ	-	-	-

データの対象範囲は単体です。

* 2023年度からアセトニトリルがPRTR物質から除外されました。

環境マネジメント

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
生産事業所のISO14001認証の取得率	%	100	100	100

データの対象範囲は単体です。

環境に関する違反

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
法的義務/規制違反の件数	件数	0	0	0
上記に関連する罰金額/罰金額	百万円	0	0	0
年度末に発生した環境負債	百万円	0	0	0

違反の対象は罰金1万USドル以上です。上記には、大気・土壌汚染、騒音、振動、水質に関する違反を含みます。

データの対象範囲は単体です。

社会データ

研究開発

項目	対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
研究開発費	単体	百万円	75,879	95,344	112,174
対売上高研究開発費比率	単体	%	21.0	21.3	22.3

成長機会の提供

項目	対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
一人当たりの年間研修時間 および費用	連結	時間	50.8	54.8	64.5	
		万円	-	12.2	15.1	
	単体	時間	53.8	55.9	70.6	
		万円	-	12.6	16.3	
研修区分による分類	汎用的な能力開発	連結	時間	63,161	63,958	133,744
			人数	23,013	19,521	28,342
			万円	-	31,534	48,061
		単体	時間	60,479	62,269	131,450
			人数	22,568	19,228	28,038
			万円	-	30,170	47,288
	専門的な能力開発	連結	時間	84,870	80,435	53,852
			人数	23,414	25,780	68,953
			万円	-	13,245	6,198
		単体	時間	82,325	71,028	53,464
			人数	21,720	24,801	68,096
			万円	-	11,924	5,766
	法令遵守・コンプライアンス関連研修	連結	時間	36,179	53,845	48,121
			人数	38,276	75,669	48,738
			万円	-	769	1,365
単体		時間	34,811	48,171	47,110	
		人数	37,412	73,303	48,325	
		万円	-	529	1,049	

従業員情報

項目	対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
従業員（全体）	単体	人	3,354	3,381	3,437	
従業員（男性）	単体	人	2,696	2,707	2,739	
		%	80.4	80.1	79.7	
従業員（女性）	単体	人	658	674	698	
		%	19.6	19.9	20.3	
契約社員比率	単体	%	0.1	0.3	0.3	
派遣社員比率	単体	%	9.3	9.8	9.9	
平均年齢（全体）	単体	歳	43.0	43.5	43.4	
平均年齢（男性）	単体	歳	44.1	44.6	44.5	
平均年齢（女性）	単体	歳	38.7	39.2	39.0	
従業員年齢別比率	(30歳未満)	単体	%	13.0	11.4	10.0
	(30～50歳)	単体	%	58.2	61.0	60.4
	(50歳超)	単体	%	28.8	27.6	29.6
平均勤続年数（全体）	単体	年	16.5	16.8	16.7	
平均勤続年数（男性）	単体	年	17.5	17.9	17.8	
平均勤続年数（女性）	単体	年	12.4	12.5	12.2	
平均年間給与	単体	万円	947	963	987	
団体交渉権保有率	単体	%	96.0	95.5	95.4	
労働組合加入比率	単体	%	58.6	56.1	53.6	

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン

項目	対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
障がい者雇用率	単体	%	2.38	2.31	2.38	
女性管理職比率*1	単体	%	3.7	4.1	5.8	
女性係長職比率	単体	%	14.0	15.8	17.1	
女性STEM関連職比率*2	単体	%	-	-	22.9	
育児休業取得率（男性）	単体	%	50.0	65.2	65.4	
育児休業取得率（女性）	単体	%	100	97.4	104.3	
男女間賃金差異*3	全労働者	単体	%	-	67.0	67.0
	正規雇用	単体	%	-	66.8	66.6
	有期労働者	単体	%	-	72.7	68.7

*1 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（平成27年法律第64号）の規定に基づき算出しています。

*2 Science、Technology、Engineering、Mathematicsに関連する職で、ここでは研究開発本部を対象としています。

*3 当社の男女間賃金差異は、「総合職以上の女性の平均年齢は36.1歳で、男性の平均年齢の43.6歳よりも7.5歳若い」こと、「女性社員の総合職比率が83.3%で、男性の98.6%に比べると15.3%低い」ことなどにより、生じております。

採用

項目		対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
新規採用人数*1	全体	単体	人	131	128	176
	新卒採用人数	単体	人	82	68	71
	キャリア採用人数	単体	人	49	60	105
新卒採用者人数	男性	単体	人	49	42	42
	女性	単体	人	33	26	29
キャリア採用人数*1	男性	単体	人	37	44	78
	女性	単体	人	12	16	27
社内異動による管理職補充率*2		単体	%	94.1	94.4	91.9

*1 2023年度から株式会社OPhrsの社員を含む

*2 (新たに管理職に登用された社員数) : A

(管理職内で上位の管理職に昇格した社員数) : B

(管理職として入社した社員数) : C

社内異動による管理職補充率 = (A+B-C) / (A+B)

エンゲージメント

項目		単位	2021年度	2022年度	2023年度	
エンゲージメントスコア	全体	%	-	68	69	
	男性	%	-	69	69	
	女性	%	-	64	67	
エンゲージメントがトップレベルである従業員の割合*		全体	%	-	21	21

エンゲージメント調査は、小野薬品単体および100%子会社の全社員を対象にMercer社と協働で実施しています。

* 5段階評価で最も高いレベルであった従業員の割合を示しています。2023年度の目標値は36%でした。2024年度の目標値も36%です。

離職率・定着率

項目	対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
入社3年後定着率(全体)	単体	%	91.5	90.4	89.0
入社3年後定着率(男性)	単体	%	93.6	88.6	87.8
入社3年後定着率(女性)	単体	%	87.5	93.1	90.9
フルタイム従業員の離職率 (自己都合退職率)	単体	%	1.7	1.7	1.7
フルタイム従業員の離職率 (定年退職率、その他)	単体	%	1.7	1.4	1.0
フルタイム従業員の離職率 (合計)	単体	%	3.4	3.1	2.7

職場環境

項目	対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
時間外労働時間	単体	時間/月	16.3	15.9	16.2
有給休暇取得率	単体	%	62.5	66.0	71.3

労働災害発生状況

項目		対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度★
労働災害	休業災害発生件数	単体 (社員)	件	0	1	0
		単体 (派遣)	件	0	0	0
	休業災害度数率*	単体 (社員)	-	0	0.16	0
		単体 (派遣)	-	0	0	0
	労働災害による死亡者数	単体 (社員)	人	0	0	0
		単体 (派遣)	人	0	0	0

* 休業災害度数率 = (労働災害による死傷者数 / 延実労働時間数) × 1,000,000

疾病予防・早期発見・早期治療サポート

項目		対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
人間ドック受診率		単体	%	99.8	99.9	99.7
がん検診受診率	胃がん検診	単体	%	96.5	96.1	96.6
	肺がん検診	単体	%	100.0	99.9	99.5
	大腸がん検診	単体	%	93.2	93.3	93.5
	乳がん検診	単体	%	92.5	89.0	89.6
	子宮頸がん検診	単体	%	52.3	47.2	48.6
喫煙率		単体	%	15.5	14.2	13.6
健康年齢と実年齢の差の平均		単体	歳	-1.8	-1.8	-1.8

メンタルヘルス対策・健康増進

項目		対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
ストレスチェックを受けた従業員の割合		単体	%	98.7	98.3	98.3
ウォーキングキャンペーン参加人数	社員	単体	人	1,582	1,762	1,889
	家族	単体	人	1,027	993	1,071
	派遣社員等	単体	人	117	165	170
ウォーキングキャンペーン全社員参加率		単体	%	47	52	55

社会貢献活動

項目		対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
寄付金		単体	百万円	-	-	158
ボランティア休暇取得者 (延べ)		単体	人	-	-	58

政策関連等活動費

項目		対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
政治献金・ロビー活動費		単体	百万円	-	-	5.6
業界団体参加費		単体	百万円	-	-	48
合計		単体	百万円	-	-	54

ガバナンスデータ

コーポレート・ガバナンス

項目		対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
取締役会の構成	取締役	単体	人	8	8	7
	うち社外取締役	単体	人	3	3	3
	うち女性取締役	単体	人	1	1	1
監査役会の構成	監査役	単体	人	4	4	4
	うち社外監査役	単体	人	2	2	2
	うち女性社外監査役	単体	人	1	1	1
取締役会開催回数		単体	回	15	12	12
監査役会開催回数		単体	回	16	15	15
取締役会出席率	取締役	単体	%	100	100	94.0
	監査役	単体	%	100	97.9	100

コンプライアンス

項目		対象範囲	単位	2021年度	2022年度	2023年度
コンプライアンス研修受講比率		単体	%	100	100	100
通報件数	贈収賄	単体	件	0	0	0
	差別・ハラスメント関連	単体	件	29	22	25
	人事・労務管理関連	単体	件	2	6	8
	顧客のプライバシーに関するデータ関連	単体	件	-	0	0
	利益相反関連	単体	件	-	0	0
	マネーロンダリング又はインサイダー取引関連	単体	件	-	0	0
	その他	単体	件	29	22	16
	合計	単体	件	60	50	49
コンプライアンス違反件数（懲戒処分事例）	贈収賄	単体	件	0	0	0
	差別・ハラスメント関連	単体	件	0	4	5
	人事・労務管理関連	単体	件	1	0	0
	顧客のプライバシーに関するデータ関連	単体	件	-	0	0
	利益相反関連	単体	件	-	0	0
	マネーロンダリング又はインサイダー取引関連	単体	件	-	0	0
	その他	単体	件	10	9	1
	合計	単体	件	11	13	6
法令違反に対してかかったコスト		単体	百万円	0	0	0
ファシリテーションペイメント件数		単体	件	0	0	0